

将来のスペシャリストを目指して

今こそ、羽咋工業高校へ

工業高校は、「ものづくり」をしながら知識や技術、人間性を身につけることができるように時間割に特徴があります。普通科高校と異なり、時間割の約半分の授業が工業の専門科目の授業です。専門科目の授業では、専用の施設・設備を使って実習中心の授業を行うため、ものづくりを学びたい人にとっては、とても充実した学校生活が送れます。資格取得や課題研究、コンテストへの挑戦や地域交流など、工業高校でないと経験できない魅力がたくさんあります。さあ、今こそ羽咋工業高校へ。

機械システム科

社会に貢献できる技術者を目指し、機械をつくるために必要な知識や金属の加工方法、機械の制御方法について学びます。



電気科

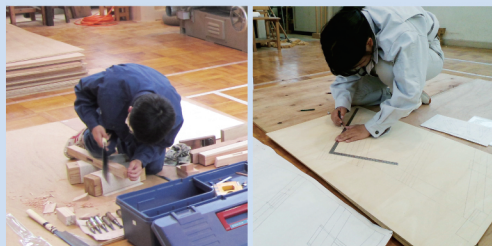
電気に関連する幅広い分野で活躍できる技術者になるために、電気エネルギーや電子回路の仕組みなどを学びます。



建設・デザイン科（2年生より3つのコースから1つを選択し学びます。）

建築コース

建築の分野で活躍できる建築士や技術者になるための知識や技能を学習します。



土木コース

住みやすい街や安全な地域をつくるための土木工事や建設事業に関する知識や技能を学びます。



デザインコース

ものづくりの現場で活躍できるクリエイターを育てるため、デザインの基礎を学びます。



充実した学校行事

学校行事は生徒が主体となって楽しむことができ、クラスが一致団結して取り組むことで、仲間とのきずなが深まります。



活発な部活動

部活動は先輩、後輩がとても仲が良く、運動部も文化部も活発に活動しています。

